

富士宮市「木の花

ファミリー」見学

10月25日 エコライフ研究会の主催で富士宮市にある「木の花ファミリー」を松井道夫編集長と藤本が見学しました。木の花ファミリーは80名ほどのメンバー（子供を含む）で有機農法による野菜作りや米作りを行っている財布を一つにする共同体方式で行っているグループです。

大根や人参などを連作する方式をほぼ技術的には確立していました。またバイオ方式によるトイレも採用していて10年以上の実績がありました。

人参ジュース等の加工品も手がけていて売れ行きは好調、最近では利益も計上しその一部は平等にメンバーに分配されているとのことでした。子供たちの笑顔も明るく印象的でした。

サカタのタネ 100周年記念

掛川研究所見学

11月14日「光陽の里」楽農会勉強会の講師である渡辺先生(サカタのタネ出身)の案内で「サカタのタネ」掛川研究所を勉強会のメンバーとともに見学してきました。

32haの広大な敷地で花や野菜の育種の研究を進めており、説明する研究者は若い方々も多く、自信に満ちておりました。

園内には多種多様の野菜や花が栽培されておりました。渡辺先輩に対する後輩社員の眼差しも敬意に満ちておりました。また館内の壁には創業者の社訓が随所に貼られていました。

育種という息の長い地道な研究に携わってこられた当社の100年の歴史の一端に触れてきました。いまや育種は先端産業、ますますのご発展を祈念いたします。

訂正

10月号で紹介した山崎一磨君、名前が一磨でなく一磨でした。お詫びして訂正いたします。

里山倶楽部で花壇に

チューリップ植栽。

11月16日里山倶楽部では7名が参加、「倉馬の里」の花壇で盛期を過ぎたコスモスの跡に、グリーンバンクから提供されたチューリップ・ルイスカリ・フリージャを植えました。開花は4月頃の見込みです。

昼は溝口・鶯塚女性コンビのきのこ汁に舌鼓をうちました。

今後この花壇に隣接するところに新たに花壇を2基増設し来年に備えようと考えております。またカーナ園の南斜面を果樹園として整備する計画を立てていますので応援のほどよろしくお願いします。

(藤本記)

NPO法人スローライフ
掛川設立10周年記念事業

ショートトリップ&講話

辰濃和男さんへ行く

に参加

11月24日、表記の講座に藤本さんと松井と参加してきました。

時ノ寿の森クラブと共催ということもあり、第二東名の奥、大沢の廃村跡のクラブまで足を伸ばした。

まず、辰濃さんの家(昔の有力者の古民家)をみんなで見学、古民家であるが、その造りの立派なことに驚きながらも、半分は幽霊屋敷のようでありながらも中は本の山。

時ノ寿の森クラブに戻り、二階で辰野さんの講話「森にこもる掛川でぼんやりの時間を過ごす」を聞くことになったが、榛村元市長も駆けつけ、辰濃さんがここに住み着ききっかけを聞く事もでき、榛村さんから辰濃さんの魅力を引き出して頂き、まさに掛川は榛村文化遺産が十分に残っていることを満喫した。

(松井記)